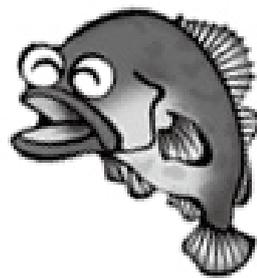


まちの わだい

My Town Topics



日頃の備えが大切 —子どもたちに備蓄配布—



8月31日(月)、町内の小・中学校および保育所で、役場職員による備蓄品(ビスコとパン)の配布が行われました。

この事業は、防災教育として防災の日(9月1日)に合わせて毎年行われており、町で保管してる備蓄品と啓発のチラシを子供たちに配ることで、災害に対する日頃の備えを啓発するものです。



ク工供養の恩恵に感謝 —西山で旅館民宿組合が供養—

9月29日(火)、日高町旅館民宿組合(濱一己組合長)が、西山ピクニック緑地のク工供養碑前でク工供養を営み、関係者ら6名が出席しました。

濱組合長が「他にまねの出来ないすばらしい『食』を提供いただいたク工にご冥福をお祈りし、紀伊水道沖に生息するク工の繁栄を念じます」とあいさつ。松本町長は「新型『コロナ』の影響で観光業界は厳しい状況が続いていますが、少しでも多くのお客様がク工料理を食べに訪れることを期待しています」と祝辞を述べました。

その後、読経が流れる中、出席者らが焼香し、ク工の冥福を祈りました。



練習の成果を披露 —内原・志賀保育所で運動会—

9月26日(土)に志賀保育所(岩橋かをる所長)、10月3日(土)に内原保育所(川端雅子所長)の運動会が、農改センターにて開催されました。新型コロナウイルス感染防止のため、例年より観客数を制限しての開催となりましたが、園児らは走ったり踊ったりと元気いっぱい練習の成果を披露。保護者らは、盛大な拍手で応援し、みんなで保育所での思い出の一つをつくりました。

